イベント開催時のチェックリスト

別紙 5

【第3版（令和4年9月版）】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
イベント名	農泊推進セミナー	
出演者・チーム等	食・農・人総合研究所リュウキンカの郷、日本航空(株)、(一財)学びやの里、(株)吉次園、(一社)日本ファームステイ協会、(一社)全国農協観光協会	
開催日時	令和5年1月20日(金) 13時30分～16時30分	
開催会場	熊本城ホール 中会議室	
会場所在地	熊本県熊本市中央区桜町3-40	
主催者	熊本県農林水産部農村振興局むらづくり課（主催者） 全国農協観光協会（事務局）	
主催者所在地	熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1（主催者） 東京都千代田外神田1-16-8（事務局）	
主催者連絡先	(電話番号) 03-5297-0323（事務局）	(メールアドレス) s.m.Kawashima@i-znk.jp (事務局)
収容率（上限） いずれかを 選択	大声なしで開催	
	☒ ①収容定員あり 100%	☐ ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	☐ ③収容定員あり 50%	☐ ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
☐ ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	☐ ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)	
収容定員	30人	—
参加人数	30人程度	
その他特記事項	セミナーの開催であるため、大声を発する場面がないほか、登壇者はマイクを用いて発する、参加者への注意喚起など感染症対策に努めて実施します。	

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

■ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

□ 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保

□ 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

② エアロゾル 感染対策

■ 機械換気による常時換気又は窓開け換気

■ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

③ 接触感染対策

■ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施

■ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

④ 飲食時の 感染対策

■前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、
飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食
に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

⑤ イベント前の 感染対策

■発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥ 感染拡大対策

■イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

■出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施

■舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施